



令和9年度入学生募集

学校案内



耕す喜び 育む未来！ ～茨城農大で学ぼう～



茨城県立農業大学校

Ibaraki Prefectural Agricultural College

食の王国いばらきで 実践的に農業を学ぶ



☑ 教育の目標

茨城県立農業大学校では、農業に関する幅広い視野と高度な生産技術や経営能力を持ち、農業振興に貢献する優れた農業者等の育成を目指しています。併せて、寮での共同生活や課題解決型学習を通して、喜びと感動を大切に、自信と責任感を持たせ、自立と協調の精神を養う教育を目指しています。

☑ 教育の特色

優れた農業者等を育成するためには、科学的知識や技術、経営能力を実践的な形で身につけることが重要と考え、研修教育に取り組んでいます。

「茨城県立農業大学校」
は学校教育法に基づく
農業専門課程の専修学校です

- 養成課程及び研究課程の卒業時に「専門士」の称号が付与されます。
- 4年制大学への編入学の受験資格が得られます。
- 日本学生支援機構の給付型奨学金、母子福祉資金の貸付の対象校となります。



理論と実践を身につける

講義と実習がおおよそ1：1、バランス良く組み合わせた学習を通して理論と実践を伴った実務能力を養います。



専攻実習



農学実験の授業



自分たちが実習で生産した農産物を
校内外の直売所にて販売



経営力を身につける

先進的農業経営体や研究機関での体験実習を通して高度な経営感覚や先進技術を習得します。



短期先進農業研修の報告会



自立と協調の精神を養う

寮生活や農大祭等のイベントの企画・運営を通して、自立と協調の精神を養います。



農大祭（岩井キャンパス）



寮生活



課題解決力を身につける

1年次はプロジェクト学習、2年次は卒業研究を通して自ら問題点を見出し、テーマを持って課題解決に挑戦し、課題を解決する能力を養います。



儲かる農業の 実践に向けた学習



学生が将来儲かる農業を実現するために、
農業経営者として必要な経営感覚を身につけ、
最先端の農業技術に触れる教育を実施しています。



経営実践プロジェクト学習

将来、農業経営者として必要となる経営者マインドを醸成するため、自分たちが農産物を栽培、販売先の開拓・商談、販売、結果の分析までの一連の事業活動を体験し、経営感覚を身につけます。



販売戦略や価格設定に関する講義や演習



取引先へ学生自ら農産物を出荷



新たな取引先へ出荷するための商談



最先端のスマート農業技術

民間企業等と連携し、直進アシスト機能付きのトラクターや田植機による栽培管理作業、農業用ドローンを使った薬剤散布、水田などの水管理、アシストスーツ着用による身体への負担軽減、アプリによる家畜飼養管理など、最先端のスマート農業技術に触れる機会を設けています。



水田でのドローン薬剤散布の実演会



A | 灌水施肥システム操作法研修



最新スマート農業資材展視察



JGAP 認証基準にもとづく農業生産工程管理 (GAP) 学習

現在、メロン、ネギ、ナシ、ブドウ、クリの5品目でJGAP認証を取得、講義や実習を通して、食品安全、環境保全、労働安全などの理解を深めてSDGsに繋がる農場運営を学んでいます。



JGAP更新審査(書面・現地)に学生も出席



農学科

※入学後、以下の3コースに分かれます

長岡キャンパス



水田では、水稻やレンコンの栽培について学び、畑では、カンショ（サツマイモ）・ジャガイモ・ダイズ・ラッカセイ・ソバなど多くの作物の栽培管理技術を身につけます。

普通作コース

課題解決学習テーマの例

- カンショ栽培のマルチの違いによる収量・品質等への影響
- 水稻栽培のアイガモロボットによる雑草抑制効果とコスト削減
- 水稻「ふくまる」の基肥の一発肥料と基肥、追肥による違い



さらに、トラクターやコンバインなどの農業機械を使った効率的な作業方法に加えて、農作業の省力化、生産性の向上、品質改善をめざすスマート農業についても学ぶことができます。

在校生の声



大木 慧人（緑岡高校出身）

私は普通科高校出身で、農業の知識や経験はほとんどありませんでしたが、将来サツマイモ農家になりたいという思いを胸に、農業大学校への進学を決めました。授業では、基礎から専門的な内容までしっかり学ぶことができ、派遣実習や校外学習を通して、実際の現場でリアルな農業を体験できます。また、寮では仲間と生活を共にし、困ったときには自然と助け合える環境があります。先生方も仲間も親身で、挑戦したい気持ちを力いっぱい応援してくれます。農業に興味がある人は、きっと充実した毎日を過ごせる学校だと思います。



露地野菜コース

課題解決学習テーマの例

- カリフラワーの生理傷害対策
- トウモロコシの播種時期による収量への影響
- ピーマンの肥料による収量・品質の違い



露地ほ場ではネギ、ハクサイ、レタスなど、無加温ハウスではメロン、トマト、ピーマンなどの野菜について、播種・育苗から収穫まで年間を通して栽培技術を学びます。併せて、化学合成農薬や化学肥料を削減した環境にやさしい栽培技術や、農業生産工程管理（GAP）の必要性と実践方法などについて学べます。

在校生の声



鬼沢 太成（水戸菱陵高校出身）

私は、親の農業を継ぐために農業大学校に入学しました。家業として続けてきた農業を将来も安定して続けていくためには、経験だけではなく、正しい知識と技術が必要だと考えたからです。農業大学校では、作物栽培の基礎から応用までを実習中心で学ぶことができ、土づくりや病害虫防除、栽培管理など、現場で役立つ技術を身につけることができます。また、農業経営や流通について学ぶことで、収益性や計画性を意識した農業の考え方も学べます。将来は、親から受け継いだ農地や技術を大切にしながら、新しい知識を取り入れ、地域に信頼される農家になることを目標に、日々学んでいます。



☑ 果樹コース

課題解決学習テーマの例

- ブドウ、ナシの品種比較
- ブドウの植物成長調整剤の処理の違いの比較
- ブドウの農大オリジナル新品種の開発

茨城県の主要果樹であるナシ、ブドウ、クリ等について、年間を通した栽培管理を学びます。特に、茨城県オリジナルのナシ品種「恵水」や欧州系ブドウ「シャインマスカット」等の高品質生産技術に取り組んでいます。また、学生が主体となった農業生産工程管理（GAP）による農場運営も実践しているほか、県内の先進果樹農家の視察研修や県内で開催される農業者向けの研修会等にも出席して学んでいます。

在校生の声



皆藤 大智（水戸農業高校出身）

私の実家は梨農家で、実家に近い条件で農業を学べると思い、農業大学校に入学しました。農業大学校の果樹コースに入って特に良かったと思うのは、ナシやブドウなど品種の種類が多く、それぞれどの時期に収穫され、どのような味なのか、販売実習でどのくらいの値段で売れるのか、またお客様がその品種に対してどのような反応をするのかを実体験として学べたことです。これは、将来どのような品種を栽培するか考える際にとても役立つと思います。今後は資格取得や技術向上に励み、将来は茨城の農業に大きく貢献する農家になりたいと考えています。

畜産学科

長岡キャンパス



課題解決学習テーマの例

- 生乳を用いた加工品の開発
- A2 ミルクの特性の検討
- アニマルウェルフェアと生産性の向上

ホルスタイン種と黒毛和種を飼養しており、飼養技術や搾乳技術の基礎を学ぶとともに、新たな可能性を求めて、A2 カゼインミルクの生産や、常陸牛「煌」の素牛生産に挑戦しています。また、自給飼料や堆肥の生産をとおして大型農業機械の操作を習得したり、家畜人工授精師免許取得のカリキュラムにも取り組みます。そして、県内トップクラスの優良農家や畜産関連施設での校外学習により、将来の進路や畜産の現状を学びます。

在校生の声



岡部 光希（水戸農業高校出身）

私の家は非農家ですが、幼い頃から動物が好きで、中学生のときに畜産へ興味を持ち始め、県内で唯一畜産科のある高校へ進学しました。高校で学びを深める中で「将来は畜産を支える人になりたい」という思いが強くなり、その夢を叶えるために農業大学校へ入学しました。農業大学校の畜産学科では、少人数ならではの手厚い指導のもと、毎日動物と向き合いながら命の重さと尊さを実感しています。朝が早く大変なこともあります。自分の手で牛を育てているという手ごたえが大きなやりがいです。ぜひ畜産学科へ入学して一緒に畜産を学びませんか？

園芸学科

※入学後、以下の2コースに分かれます

岩井キャンパス



☑ 施設野菜コース

課題解決学習テーマの例

- イチゴの育苗省力化の検討
- メロンの品種比較
- ミニトマトの仕立て方の検討

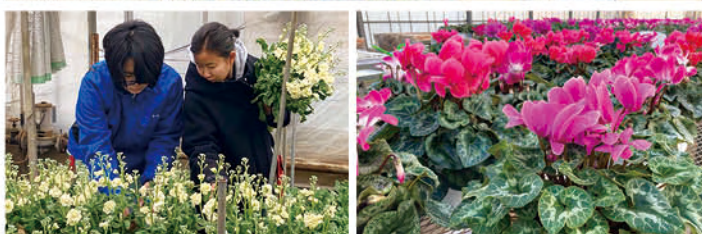
一般的な土耕栽培のほか、水耕栽培や高設栽培、養液土耕栽培などの栽培システムを用い、トマト・キュウリ・メロン・イチゴなどの施設野菜の栽培技術を学びます。ハウスには環境測定装置を導入しており、気温や日射量、CO₂濃度などの数値に基づいた管理をしています。また、農業生産工程管理（GAP）の実践を通じ、環境・安全に配慮した農産物生産について学びます。

在校生の声



小林 美穂 (水戸農業高校出身)

私は農業高校出身のため、高校生の頃に、初めて自分の手で野菜を育てた経験がきっかけで農業に強い興味を持つようになりました。苗を植えてから毎日管理し、収穫できた時の達成感は大きく、自分の努力が形になる喜びを知り、将来農業に関わる仕事に就きたいという夢を持つようになりました。農業大学校では土づくりから栽培、販売まで実践的に学べる環境があることから、自分の夢に近づくことができると思い、入学しました。今は、仲間と協力しながら成長し、さらに農業の魅力を知ることができ、毎日がとても楽しいです。



☑ 花きコース

課題解決学習テーマの例

- シクラメンの品種比較
- センニチコウの染色条件の検討
- ストックの育苗方法の検討

切り花はカーネーションやコギク、フリージアなど、鉢物・苗物はシクラメンやパンジーなどといった様々な品目の栽培技術を学びます。また、直売所での対面販売等に役立つ花束加工やフラワーアレンジメント、生け花などの装飾技術も学びます。校外での販売会にも積極的に参加しており、接客を体験する機会も多くあります。

在校生の声



植田 美響 (石岡第一高校出身)

私は小学生のころから生き物が好きで、植物に興味を持ち始めたのは高校からです。将来の進路に迷っていた時に、高校の先生から農業大学校を紹介してもらい、植物に関わる仕事ができたらと思い入学を決めました。入学前は、普通科出身で農業についての知識も経験も不足していたため、不安がありました。しかし、同じように植物好きな同級生、先輩や先生に栽培の基礎的なことから教えてもらい、充実した学生生活を送ることができています。農業大学校に入学し、実践的に農業を学ぶことで、進路の選択肢が大きく広がりました。

研究科

養成課程からの進学、他短大卒から農業への転身も応援！

長岡キャンパス



作物・園芸（野菜・果樹・花き）2コースから選択できます。労務管理や税・法律に関する講義など特に農業の経営に関する講義・演習が豊富な学科です。

専攻に応じた現地研修も多く実施し、県内の先進農家の事例を学べるほか、スマート農業や新品種の栽培手法などの先端技術の学習機会も多数。2年次には県研究機関などで半年程度と長期の就業体験実習を行い、実践的な知識・技術を習得します。

養成課程からさらに専門知識を深めたい人、養成課程とは異なる専攻を選んで幅広く学びたい人、社会人になってから農業に興味を持った人など、様々な人の学びをサポートします。



研究科卒業生・在学生の声



- ・視察研修により様々な農業経営を見ることで、目標とする農業経営像をより具体化でき、また、先輩農業者との人脈づくりにもつながりました。
- ・少人数のため、講義中わからないこともその場で質問でき、理解を深められます。
- ・実習では、養成課程とは違った新たな栽培品目にチャレンジできました。
- ・雇用条件の見方なども学ぶことができ、雇用就農に向けて役立っています。
- ・農家出身でも非農家出身でも、様々な視点と人脈が得られレベルアップできます。
- ・種苗会社や展示会などの現地視察も豊富で楽しいです。

学科・コース別授業カリキュラム

☑ 養成課程

共通科目	教養科目	実用数学、国語表現法、英語Ⅰ、英語Ⅱ、法律学、社会心理学、化学、体育	
	専門科目	有機農業概論、農業機械学、社会的農業論、農業簿記、農業経済学、農業情報利用、応用化学論（毒物劇物）、応用化学論（危険物）、食品衛生概論、農産加工論、農業生産工程管理学、情報処理基礎、情報処理演習、農業機械実習、農産物販売実習、校外農業短期研修、先進農業派遣実習、専攻実習基礎、専攻実習専門、特別講義、卒業研究、経営実践プロジェクト学習	
学科専門科目	農学科	学科共通	園芸・作物汎論、植物病理昆虫学、植物生理学、土壌肥料学、環境保全と農業、農業気象学、農業安全利用論、農業経営概論、青果物の流通・販売とマーケティング基礎、農学実験
		コース別	【普通作コース】作物栽培汎論・各論 【露地野菜コース】野菜栽培汎論・各論 【果樹コース】果樹栽培汎論・各論、果樹経営論
		畜産学科	畜産汎論、畜産経営概論、家畜生理学、家畜栄養学、家畜繁殖学、家畜飼養管理学、家畜育種学、家畜解剖学、家畜衛生学、飼料作物学、環境保全とふん尿処理、青果物の流通・販売とマーケティング基礎、畜産実験、家畜人工授精実習
園芸学科	学科共通	栽培汎論、施設園芸論Ⅰ・Ⅱ、植物病理昆虫学、植物生理学、土壌肥料学、環境保全と農業、農業気象学、農業安全利用論、農学実験Ⅰ・Ⅱ、フラワー装飾演習Ⅱ	
	コース別	【施設野菜コース】野菜栽培各論 【花きコース】花き栽培各論、フラワー装飾演習Ⅰ	

☑ 研究課程

研究科	学科共通	情報活用論、農業政策論、国際農業論、経営設計論、会計システム論、農業マネージメント論、税法概論、労務管理論、農村環境論、コミュニケーション論、経営組織論、農業法規、農村地域計画学、農村地域計画演習、生産安全管理論、食品化学、就業体験実習、先進農業調査、情報処理演習、農業統計論、模擬経営基礎実習、卒業論文
	コース別	【普通作・園芸コース】植物防疫学、有機農業実践論、環境保全型農業経営論、生物工学概論、農業マーケティング論、農業マーケティング調査演習、農業マネージメント演習、フードシステム論、ガーデニング論、各生産技術論、生物工学実験、植物育種学、模擬経営基礎実習 【畜産コース】令和8年度入学生より募集停止

活躍する卒業生からのメッセージ

高山 晃央 (令和1年度 園芸学科 花きコース卒)



私の実家は水稲、ねぎを生産している専業農家です。しかし、進路を決める前までは農業をしようと思っていませんでした。なぜそこから農業をしようと思ったのかというと、父の体調不良とニュースで見た農業人口の低下でした。私は、働いたら意欲があるほど対価を得られるほうが良かったので、継承者不足による遊休農地を活用し規模を広げれば大きな対価を得られると考えました。そして、そのためにどうすればいいか考えた時に、必要な知識と人脈を得るために農業大学校へ進学することにしました。

農業大学校では、花きコースを選択し、様々な花きの栽培を通して年間の計画の立て方、病害の予防、農機具の使い方を学びました。座学では農業の様々な知識のほかに、資格や免許の取得ができる環境が整っていたため、先生と相談し自分が欲しいと思っているものを取得することができました。その他に、歩く会、バーベキュー、農大祭などのイベントや放課後に運動や談笑して学生同士の交流を深めることが出来ました。

卒業後は、地元の法人農家に就農し経験を積んだのち、実家に戻って効率の改善や費用の見直しなど様々なことにその経験を生かすことが出来ています。少しでも農業に興味がある、体を動かして仕事がしたいと思っている人はぜひ入学してみてください！

CAMPUS LIFE

～農業大学校の1年間～



体育祭



先進農業派遣実習



農大祭



歩く会 (岩井キャンパス)

4月 5月 6月 7月 8月 9月 10月 11月 12月 1月 2月 3月

● 入学式、始業式

● 体育祭

● 先進農業派遣実習 (1年)

● 先進農業派遣実習 (長岡キャンパス2年)

● 先進農業派遣実習 (岩井キャンパス2年)

● 農大祭 (岩井キャンパス)

● 農大祭 (長岡キャンパス)

● 実績発表会校内選考会
● 関東ブロックプロジェクト

● 卒業研究実績発表会
● 歩く会 (岩井キャンパス)

● 2年生を送る会

● 卒業式、修了式

← 夏季休業日

← 学期末休業日

← 冬季休業日

← 学期末休業日

よくある質問 農大なんでもQ&A

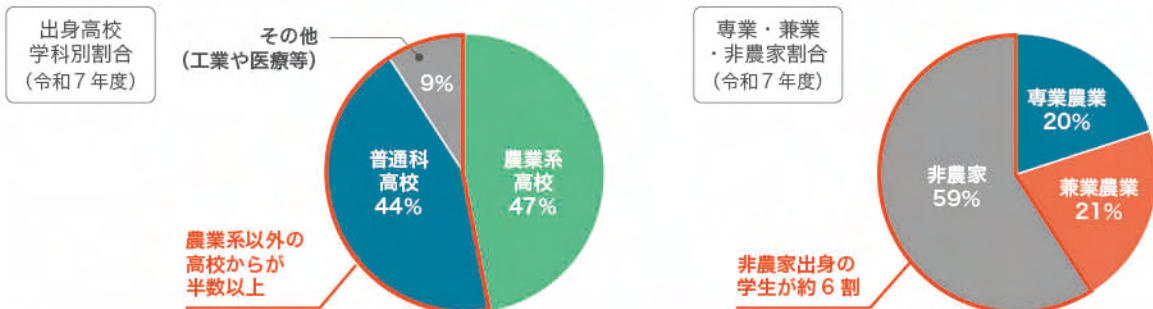


Q 農業をよく知りませんが、入学後は授業についていけますか？

A 農業に興味や関心があれば、大丈夫です

近年の入学者は農業系高校から以外の入学者が半数以上となっており、農大に入学してから初めて農業について学ぶ人も多くいます。また、ご家庭が非農家の方も6割を占めています。

授業や実習では基礎から学んでいきますので、心配ありません。なお、茨城県外からも入学できます。



Q 校内の施設や実習などの見学はできるの？

**A 見学は随時受け付けています。
オープンキャンパスも開催しています。**

見学は随時受け付けています。

長岡キャンパスと岩井キャンパスではそれぞれ、オープンキャンパス（学校見学会、体験入学会）を開催しています。日程は本誌裏表紙の「オープンキャンパス情報」をご覧ください。

学校見学会では学校概要の説明や施設見学などを、体験入学会では実習体験や先輩の育てた農産物の試食等を予定しています。参加希望の方は在籍する高等学校を通して申し込むか、農業大学校までお問い合わせください。

なお、これらの行事に参加できない場合でも、随時学校見学を受け付けていますので、ご遠慮無くご連絡下さい。（ただし、土日、祝日を除く）

Q 卒業までの費用はどのくらいですか？

A 入学から卒業までにかかる経費（2年間）は以下のとおりです。

授業料、教材費や自治会費等の金額は変更となる場合があります。

(令和9~10年度予定)

経費※	金額	備考
入 学 料	5,650 円	
授 業 料	264,800 円	年額 132,400 円
教 材 費 (テキスト・実習等)	338,000 円	1年次 234,000 円、2年次 104,000 円
後援会・自治会・ 同窓会費	212,000 円	後援会：100,000 円、自治会：92,000 円、同窓会：20,000 円
食費(平日3食)	約700,000 円	
合 計	約1,520,450 円	

※1 入学金・授業料以外は令和7年度長岡キャンパスの金額です。今後変動の可能性があります。 ※2 寮の部屋代、光熱水費は無料です。

Q 在学中に取得できる資格・免許等は？

A 卒業後、仕事に活かせる資格を取得することができます。

所定の講義などを受け試験合格後、以下のような資格や免許を取得することができます。



大型特殊自動車（農耕車に限る）
運転免許取得



小型車輛系建設機械運転特別教育講習



刈払機取扱作業安全衛生教育講習



フォークリフト運転技能講習

※普通自動車免許（仮免許含む）取得者限定

- ・毒物劇物取扱責任者資格取得
- ・危険物取扱者資格取得
- ・農業機械士技能認定研修講習
- ・チェーンソーによる伐木等特別教育講習【農学科・畜産学科】
- ・高所作業車（作業床 10m 未満）運転特別教育講習【農学科・畜産学科】
- ・農業簿記3級【農学科・畜産学科】
- ・家畜人工授精師免許取得【畜産学科】
- ・小型ボイラー取扱資格取得【園芸学科】
- ・フラワー装飾技術士資格取得【園芸学科】

Q 全寮制と聞きましたが？

A 1年生は原則入寮、2年生は希望者が入寮です

作物の栽培管理や家畜の飼養管理などがありますので養成課程1年生は原則全寮制（男女別）、2年生は希望入寮制です。

週末には自宅へ帰ることもできます。また、申請すれば車やバイクの乗り入れも可能です。



寮は二人部屋



日当たりの良い男子寮

Q 食事や洗濯はどうしているの？

A 食事は食堂、洗濯は共用の洗濯機を使えます。

平日は食堂で3食食べることができます。また、寮内に共用のキッチンもあるので自炊もできます。

洗濯については、各寮に無料で使用できる共用の洗濯機と乾燥機がありますので、空いた時間に自分で洗濯することができます。



各寮に共用スペースもある

Q 学生は1日をどのように過ごしているのですか？

A ある学生の1日を紹介いたします

授業は8:50から始まりますが、学科・コースによって朝の当番などがあるため、起床時間は学生それぞれ異なります。

16:10に授業が終わるため、その後は個人の自由時間となります。当番業務がある学生もいれば、アルバイトへ行く学生、体育館や野球場を利用してスポーツを楽しんでいる学生もいます。

6:00	6:45	7:45	8:50	12:00	13:00	16:10	17:00	19:00	20:00	23:00
起床 当番業務	二度寝	起床 朝食	授業	昼食	授業	当番業務	夕食	お風呂	自由時間	就寝

茨城県立農業大学校

令和9年度 入学生募集

耕す喜び育む未来！～茨城農大で学ぼう～



入学試験

学科と 入学定員

- 農学科 40名
 - ・普通作コース
 - ・露地野菜コース
 - ・果樹コース
- 園芸学科 30名
 - ・施設野菜コース
 - ・花きコース
- 畜産学科 10名
- 研究科 10名

出願資格

高校卒業者または卒業見込者。研究科は農業大学校の学科卒業者または卒業見込者、またはこれと同等以上の学力を有すると教育委員会が認めた者。

入学試験日程（令和9年度入学）

- 推薦入試 令和8年 10月28日（水）
- 一般入試前期・研究科前期 令和8年 12月17日（木）
- 一般入試後期・研究科後期 令和9年 3月4日（木）

願書受付期間

- 推薦入試 令和8年 9月28日（月）
～10月16日（金）
- 一般入試前期・研究科前期 令和8年 11月16日（月）
～12月10日（木）
- 一般入試後期・研究科後期 令和9年 2月1日（月）
～2月25日（木）

OPEN CAMPUS

オープンキャンパス

長岡キャンパス

学校説明会

令和8年
6/6^土

体験入学会

令和8年
7/30^水

岩井キャンパス

学校説明会

令和8年
6/13^土

体験入学会

令和8年
7/31^金

所在地・アクセス



長岡キャンパス

- 庶務科
- 農学科
- 畜産学科
- 研究科
- 研修科

交通

関東鉄道バス

- 水戸駅北口から「運転免許センター」行 終点下車 約2.5Km 徒歩30分

- 水戸駅北口から「奥ノ谷坂上」「茨城町役場」「石岡駅」行 長岡坂下車 徒歩30分

- 北関東自動車道 茨城町東インターから5Km



長岡キャンパス

〒311-3116 茨城町長岡 4070-186
TEL：029-292-0010（代表）
FAX：029-292-0903



岩井キャンパス

- 園芸科

交通

関東鉄道バス

- 守谷駅から「岩井バスターミナル」行 岩井バスターミナル下車 徒歩15分

茨城急行バス

- 東武野田線愛宕駅から「岩井車庫」行 岩井車庫下車 徒歩7分

関東自動車道

- 坂東インターから5.7Km



岩井キャンパス

〒306-0631 坂東市岩井 5205-3
TEL：0297-34-2141（代表）
FAX：0297-34-3292



茨城県 HP
農業大学校
ページ



農業大学校の
日常はこちらの
農大ブログでも
日々更新して
おります